

# 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科  
放射線診断学講座  
研究責任者： 掛田 伸吾

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**臨床研究名称** 眼球運動障害における頭部 MRI の診断的有用性の検討

## 研究の目的

眼球運動障害は多様な基礎疾患により発症し、MRI で神経病変を評価することが重要です。MRI 検査では、神経に異常がある場合、STIR (Short tau inversion recovery) (脂肪の信号を抑えて神経を見やすくする撮像方法で、眼の評価に有用) 法や経静脈的に造影剤投与後 MRI を撮像する方法では、神経が通常より明るく写ること知られていますが、これら異常所見がどの程度、眼球運動障害の診断に有用かについて、十分な科学的根拠は確立していません。本研究では、眼球運動障害を呈した患者さんの MRI データをもとに、神経の異常所見がどの程度役立つか (感度・特異度など) を明らかにし、診療の質の向上に役立てることを目的としています。

**研究実施期間** 実施許可日 ~ 2029年3月31日

**対象となる方** 2000年1月1日~2028年12月31日 の間に弘前大学医学部附属病院放射線診断科にて、頭頸部・眼の MRI を受けられた方

## 利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテおよび画像サーバに記録されている以下の情報を利用します。

- ・MRI 画像 (STIR、T1WI、造影 MRI 等) ・年齢、性別 ・基礎疾患
- ・診療録に記載されている臨床所見・画像所見 (高信号・造影効果など)

※新たな検査や採血、追加撮像は行わず、診療で得られている情報のみを利用します。

## 外部への試料・情報の提供

外部機関へ提供する予定はありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん/その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当事者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

<b>本件連絡先</b>	弘前大学医学部附属病院放射線診断科 病院助手 笠井星良 電話：0172-39-5103 (平日 9:00~17:00)
--------------	--